



介護の魅力と価値を高めるのはあなたです

介護福祉経営士 ニュース KFK News

2017
6.10
No.36

CONTENTS

介護福祉経営士

活動レポート Vol.6

介護福祉経営士が実践した
効果のあった
離職防止への取り組み Part3

医療機関編

2

●合格者の声

●2017年度

「介護福祉経営士」
資格認定試験案内

4

●全国介護福祉総合

フェスティバル in 横浜

●「介護福祉のみらい」
作文コンクール

5

●今月の「介護ビジョン」

●今月の書籍紹介

6

INFORMATION

7

イベント掲示板

8



一般社団法人

日本介護福祉経営人材
教育協会

お問い合わせ先

一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会 事務局

☎ 03-3256-0571 <http://www.nkfk.jp>

制作:株式会社日本医療企画

編集・発行人:林 諄

〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町17番地
もとみやビル3階

〔介護福祉経営士活動レポートVol.6〕
介護福祉経営士が実践した
効果のあった離職防止への取り組み

医療機関編

事業の継続性の確保は
人材の安定確保から

Part3



医療機関編

事業の継続性の確保は 人材の安定確保から

介護福祉経営士が実践した
効果のあった離職防止への取り組み

Part3

それぞれの職場において深刻な課題である「離職」。

前号に続き、これまで介護福祉経営士の方々が実際に行って効果のあった離職防止策を伺う。今回は、急性期医療から回復期リハビリテーション、慢性期の在宅医療、介護までを統合して行う、医療法人社団淳英会で人事担当課長として採用部門で活躍する今井敦士氏に話を伺った。

生活背景に応じた多様な就労形態 院内保育施設の設置、時間短縮勤務

当法人では、常勤職員360名、非常勤職員160程度が就労しており、常勤割合は7:3程度になります。

我々がサービスを展開するエリア(千葉市緑区)は高齢化率(平成28年12月末時点)14.8%(千葉市内で最も低い)に対し、若年層(0~14)は18.5%と子育て世代が沢山暮らしている地域であるため、子育て世代が働きやすい就労環境を企業として積極的に作っていく必要があります。

生活背景に応じた多様な就労形態を設けたり、院内保育施設の設置、時間短縮勤務などの配慮などが代表例と言えますが、その結果もあり育児世代の就労数、出産・育児休業明けの復職率ともに非常に高くなっています。

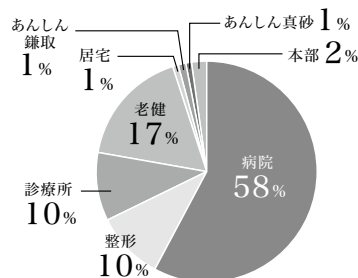
皆さんご存知の通り、病院では多職種が共通した目的のもと、専門的な業務に従事しています。異なる職能の視点で共通したゴールに向かって仕事をするのですから、日々のコミュニケーションは非常に大切です。

例えば当院では毎週、全職種が集まって2時間程度、20名前後の患者のカンファレンスを実施しています。また、病棟毎にリハ室を設けており、専従のリハスタッフが働いています。病棟(患者さんの療養環境)でリハビリを行っていますので、NS、リハ共に得られる情報量は非常に多く、互いの想いも伝えやすい環境になっています。

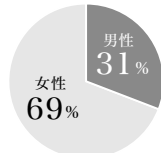
■法人在籍職員数

事業所	常勤	非常勤	男性	女性	計	常勤割合	女性割合
おゆみの中央病院	73.3%	26.7%	28.9%	71.1%	318	73.3%	71.1%
おゆみの整形外科クリニック	57.7%	42.3%	48.1%	51.9%	52	57.7%	51.9%
おゆみの診療所	49.1%	50.9%	28.3%	71.7%	53	49.1%	71.7%
介護老人保健施設おゆみの	68.8%	31.2%	31.2%	68.8%	93	68.8%	68.8%
おゆみの居宅介護支援事業所	100%	0%	0%	100%	6	100%	100%
千葉市あんしんケアセンター鎌取	100%	0%	16.7%	83.3%	6	100%	83.3%
千葉市あんしんケアセンター真砂	100%	0%	20%	80%	5	100%	80%
法人本部	66.7%	33.3%	41.7%	58.3%	12	66.7%	58.3%
計	365	163	162	366	528	69.1%	69.3%

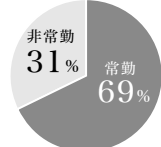
■事業所別構成割合



■男女比率



■常勤比率



短期～中期における事業計画は 一定の情報鮮度を保つ

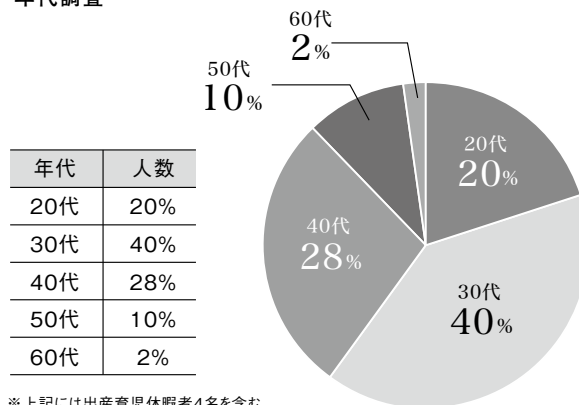
医療・介護事業は、特に一時的なサービスというよりも地域の社会インフラとしての機能を求められる以上、事業の継続性の確保といった観点からも人材の安定確保が求められます。法人や事業所がどういった理念を掲げて事業を行っているのか、といった部分についてもスタッフに咀嚼していただく必要があるため、淳英会では新年度に新入職員に対して、中央オリエンテーションを計4日間費やして実施しています。

短期～中期における事業計画等については、①事業所代表者が集まる会議→②事業所主任クラスの会議→③各部署への伝達をそれぞれ定期的実施して、一定の情報鮮度を保つようにしています。

また、スタッフの負担軽減という意味合いでは、全般的に連続勤務が続かないよう配慮しています。特に労働に際して負荷がかかりやすい病棟職員に対しては、月平均夜間帯勤務時間が72時間以内に収まるよう配慮しているのはもちろんのこと、夜勤専従職員を常勤で雇用するなどの対策も実施、部署によっては平均時間外労働を月ごとにまとめて人的配置や業務工程の見直しを図り、年間離職率の低下に繋がっています。

看護部の年代別構成を例にとると、20代20%:30代40%:40代28%:50代10%:60代2%と比較的バランスの取れた配置が実現できていますが、地域の人口構成によっても左右される所だと思っています。

■おゆみの中央病院看護部 年代調査



※上記には出産育児休暇者4名を含む

Profile

今井 敦士氏

(医療法人社団淳英会 おゆみの中央病院)

介護福祉士、社会福祉士、介護支援専門員、医療経営士、介護福祉経営士など。2003年に老健おゆみののオープニングスタッフとして淳英会へ入職。老健介護主任、支援相談員を務めた後、併設クリニックで短時間通所リハを展開。病院開設に伴い現在はスタッフの採用部門に所属。

現場経験と「介護福祉経営士」を活かして 法人・地域に貢献したい



小田 美津子 ●おだ・みつこ

医療法人尚寿会
介護老人保健施設 愛 事務長
介護福祉経営士2級

音楽療法への興味をきっかけに 医療業界へ転職

音楽学校を卒業し、ピアノ講師をしていた頃に音楽療法に興味を持ちはじめ、認知症の方や障害をもった方がいる場で勉強したいと思い、1996(平成8)年に医療法人尚寿会大生病院にレクリエーションワーカーとして入社しました。ここでは、病棟勤務のなかで様々な疾病や障害を抱えた方に音楽療法を実践し、医師による臨床を行い、学会で発表するなどの貴重な経験を得られたと思います。

医療業界への転職のきっかけは音楽療法でしたが、次第に医療・福祉の世界に魅力を感じるようになり、医師をリーダーに、多職種でディスカッションするカンファレンスには特に刺激を受けました。病気や障害を理解し、適切な医療・介護を提供する。そして、これからの生活を支えるためには、その方を取り巻く背景を知った上で、プロフェッショナルな導きが必要であることを学びました。

職員の笑顔が 仕事のやりがいに繋がっている

その後、介護福祉士、介護支援専門員の資格を取得し、介護老人保健施設の開設に伴って通所リハビリテーションセンター長に就任し、現在は、介護老人保健施設の事務長と通所リハビリテーションセンター長を兼務しています。

事務長の仕事は、財務、労務管理、リスクマネジメント、制度対応、人材育成など多岐にわたります。そして、地域包括ケアシステムを構築していくなかでは、在宅支援施設である老健が担う役割は重要です。その役割を果たすための舵取りを

しっかりと行っていくことも大切な職務であると思っています。現場で働いていた時は、利用者様の笑顔や感謝の言葉に喜びを感じ、仕事へのやりがいに繋がっていましたが、今は、そう感じながら働ける職員の笑顔を見ることが自分の喜びとなっています。

介護保険制度だけに頼らないために 幅広い知識が必要

介護報酬が下がり続けるいま、介護保険制度のなかだけで運営していくには限界がきていると感じます。社会の変化を敏感に捉えながら、広い視野と柔軟な発想力をもって運営をしていくために介護福祉分野の幅広い知識が必要であると思い、『最新介護経営 介護ビジョン』(日本医療企画刊)で知った「介護福祉経営士」を受験することにしました。

仕事をしていくには、自身のスキルアップを怠らずに、常に学ぶ気持ちが大事だと思っています。良質なサービスの提供、組織内のマネジメント、収益性、安定性を得られる経営戦略など、これから考えていかななくてはならないことはたくさんありますが、「信頼と愛とで築く地域医療」の法人理念の下、現場で培った経験と今回の学びを活かして、法人へと還元していきたいです。

超高齢社会に突入したことでだけでなく、人との繋がり、地域との繋がりが希薄になっている時世だからこそ、意識的に、そして早急にシステムを作ることが必要なのだと思います。年をとること、病気になることは誰もが通る道で、一人では生きて行けません。「自分だったら」「自分の家族だったら」といつも考えながら、医療業界・介護業界に従事する者として、地域にも貢献していきたいと考えています。

2017年度 「介護福祉経営士」資格認定試験のご案内

「介護福祉経営士」資格認定試験(一般社団法人日本介護福祉経営人材教育協会)の2017年度試験日程は下記の通り。

第13回 2級	第14回 2級 第4回 1級	第15回 2級
2017年 7月9日(日)	2017年 11月12日(日)	2018年 3月18日(日)

「介護福祉経営士2級」は年齢、学歴、国籍等の制約や保有資格、介護職の経験の有無にかかわらず受験することができる。「1級」は、「介護福祉経営士2級」の資格認定を受けること。試験に関する情報は、同会ホームページ(<http://www.nkfk.jp/>)にて随時公開していく。

■「介護福祉経営士2級」資格認定試験概要

受験料	8,000円(税込)	出題問数	40問
出題形式	多肢選択式、マークシート記入	試験時間	60分
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません (成年被後見人および被保佐人でないこと)		
試験会場(予定)	札幌・仙台・東京・名古屋・金沢・大阪・福岡		

介護福祉経営士
1級試験 準拠
実践編 全11巻
価格:25,710円(税込)

介護福祉経営士
2級試験 準拠

基礎編 全10巻
価格:23,660円(税込)

介護福祉経営士
1級試験 準拠

基礎編 全10巻
価格:23,660円(税込)

事前参加登録
受付中!

第2回

全国介護福祉 総合フェスティバル in 横浜

地域社会における新たな介護文化の創造・発展を求めて
——今こそ必要な世代間の相互理解と融合

2017年
8月4・5日
開催!

今回もプログラムから一部をご紹介します。
なお、フェスティバル公式WEBサイトでは事前参加登録を受付中。
優先的にご入場いただけます。

フェスティバル公式WEBサイト

▶ <http://www.nkfk.jp/kaigofes2017/>

プログラム **1日目** 8月4日(金)

【座談会】

達人に学ぶ介護の極意

——介護の奥深さ、介護に必要な視点を学ぶ

菊地雅洋

(北海道介護福祉道場・あかい花代表、介護老人保健施設クリアコート千歳事務次長)

高口光子

(介護老人保健施設星のしずく看・介護部長)

飯塚裕久

(株式会社ケアワーク取締役/特定非営利活動法人もんじゅ代表理事)

コーディネーター

大羽孝児(特別養護老人ホーム 生活相談員)

【座談会】

“介護福祉×教育”が広げる可能性

——地域でつくる豊かな学びの場を考えよう

小澤竹俊

(めぐみ在宅クリニック院長、一般社団法人エンドオブライフ・ケア協会理事)

須藤シンジ

(NPO法人ビープルデザイン研究所代表理事)

文部科学省生涯学習政策局社会教育課地域学校協働推進室

コーディネーター

高瀬比左子(「未来をつくるkaigoカフェ」代表)

その他のプログラムはフェスティバル公式WEBサイトでご覧いただけます。



作品募集中

第2回「介護福祉の未来」作文コンクール

一人ひとりの思いが、介護福祉の新たな未来を創ります。
これからの社会を担うみなさんの声を届けてください。

【趣旨】

将来を担う中学生、高校生が介護や福祉の大切さを知り、未来について考え発表する機会とします。

【募集期間】

2017年4月3日(月)～6月30日(金) ※郵送の場合は必着

【応募資格】

中学生、高校生の方

【テーマ】

以下のテーマ(課題)の中から好きなもの一つを選んで、あなたが感じることを、考えることを自由に書いてください。

- 介護や福祉に関する実体験等を通して感じたこと、考えたこと
- 自分の老後を想像して考えたこと
- これからの介護や福祉に関する私の意見

【応募方法】

- 1,200字以内(原稿用紙、ワープロ原稿、縦書き、横書き、いずれも可。書式自由)
- 必要事項を記入の上、以下のいずれかの方法でお申し込みください。送付先は最下段に記載しています。

① 郵送 ② メール送信(wordファイル添付)

※メールの場合、件名は「作文コンクール」と記載してください。

【必要事項】

- ① 郵便番号・住所 ② 氏名・ふりがな
- ③ 年齢(学年) ④ 電話番号 ⑤ メールアドレス
- ⑥ 学校名・学部・学科・学年 ⑦ 作品タイトル

【表彰】

最優秀賞/優秀賞、他[賞状・副賞]

【審査】

日本介護福祉経営人材教育協会の指定する審査員により各賞を決定。

【発表】

8月3日(木)に日本介護福祉経営人材教育協会ホームページで発表予定。ならびに報道各社にプレスリリースを配信予定。

※8月4日(金)・5日(土)に横浜市内で開催する「第2回全国介護福祉総合フェスティバル」会場において、表彰式を行います(8月5日11時15分～(予定))。

【お問い合わせ・送り先】

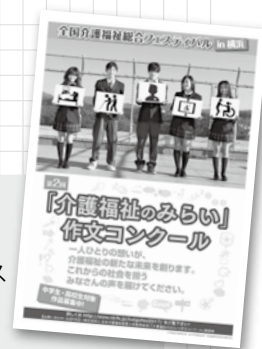
一般社団法人 日本介護福祉経営人材教育協会
「『介護福祉の未来』作文コンクール」事務局

〒101-0042

東京都千代田区神田東松下町17番地 もとみやビル3階

TEL.03-3256-0571(平日10:00～18:00)

メールアドレス:Kaigofes_sakubun2017@nkfk.jp



注目の!

特集

ICTの本質を探る 情報マネジメントはいかにすべきか?

介護人材の危機的状況がいよいよ現実のものとなってきた今、介護業務の効率化を図ることは必然の流れである。そうしたなかで大きく注目を浴びているのが、ICTを活用し、情報マネジメントを向上させようという方法だ。本特集では、現在のICTの潮流や活用のポイントの解説、さらに、介護事業者とシステム開発者によるセミナーの様子を紹介。介護事業所の経営における情報マネジメント改革の方向を模索する。

「新・介護時代への挑戦～明日の日本を変える者たち～」はフリーアナウンサーとして医療・介護分野で精力的に活動している町亞聖さん。



詳しくは

- 毎月20日発行
- 定価: 1,296円(税込)
- 定期購読料: 15,552円(税込)

今月の
書籍紹介

こころと身体で覚える介護技術

「介護技術」+「福祉・介護従事者のマナー」+
「コミュニケーション」+「リスクマネジメント」=「貝塚式介護技術」

貝塚式介護技術の主なポイントは、①人間の自然な動きを取り入れた技術、②利用者を抱え上げない・持ち上げない技術、③利用者の安心や自力動作を優先した技術、④介助者の腰痛や腱鞘炎の予防に資する技術であり、これらに介助者のマナー、コミュニケーション力、リスクマネジメント力が加わります。

本書は、第1章でこの貝塚式介護技術の基本手順をていねいに解説し、第2章以降で、利用者の生活場面それぞれに共通すると考えられる「離床介助(寝返り介助)」「立位・移乗介助」「排泄介助(おむつ交換)」「更衣(衣類交換)介助」について解説していきます。さらに、「できる・できない」など、指導者が評価するためのチェックポイントも併記しています。利用者の自分らしい生活を支えるための介護技術をマナーや声かけとともに習得するテキストです。

本書活用の
ポイント

- 管理職やリーダー職員の指導用バイブルとして
- 新任職員等の研修のプログラムの1つとして
- 介護職員処遇改善加算取得の研修プログラムの1つとして
- 介護キャリア段位制度の推進(導入)研修プログラムとして
- 施設等の介助マニュアルの見直しの資料として



6月発行

貝塚 誠一郎 著

- 予価: 2,700円(本体価格: 2,500円+税)
- 体裁: B5判、200ページ予定
- ISBN: 978-4-86439-568-7

INFORMATION

理事会、支部、事務局からのお知らせをお伝えします

📢 日本介護福祉士会 石本淳也会長を迎えて研究会を開催 「愚痴を言うのではなくやれることをやろう」と鼓舞

日本介護福祉経営人材教育協会九州支部は2017年4月23日、日本医療企画九州支社セミナールーム(福岡県福岡市)にて、日本介護福祉士会の石本淳也会長を迎え、「介護現場が活気づくりリーダーとしての条件」と題した研究会を開催した。石本会長は、介護に対する世間的な負のイメージを払しょくしたいと昨年、熊本県介護福祉士会会長から立候補し、史上最年少で日本介護福祉士会会長に就任。会長となってからは、「介護福祉士」としての知名度・認知度を高めたいと精力的に活動している。

そんな若きリーダーである石本会長と共に、介護福祉士の育成や活気のある介護現場をつくるためにリーダーとして何をすべきかを考える研究会となった。

石本会長は、無資格・未経験の状態から介護業界に飛び込んだ経験を振り返り、「人の死を間近に体験したことで、『人生の最期に立ち会う者として相応しい自分であるか』『これだけ人に必要とされる職業はあるだろうか』との思いがこみ上げてきた。その瞬間から介護の素晴らしさを



満席の会場で熱のこもった講演に耳を傾ける参加者たち

伝えようという使命感に燃えた」と、トップに立って業界を変えようとするに至った経緯について話した。

業界を変えるために必要なこととして、石本会長は「介護現場で働く人の意識改革」を挙げ、「介護は1.キツイ、2.汚い、3.危険、4.給料が安い、5.結婚できないの5Kに加え、くさい、休日がとれない、子どもを育てられないの8Kの時代。でも、大変なのは介護業界だけではないはず」と強調。現状を打破するためには、「愚痴を言うのではなく、やれることをやるという姿勢が大事。専門職としてプロとして、自分自身の仕事に誇りを持って、介護の仕事について語れるようになってほしい」と訴えた。

石本会長に鼓舞され、参加者たちも「介護福祉士という専門職として誇りを持ちたい」「わくわく感を大切にビジョンの実現をめざしている姿に心を動かされた。自分たちの仕事は自分たちの言葉で語り、自分たちでつくっていききたいと思う」と大いに刺激を受けた様子だった。



「介護の仕事ってどう?と聞かれた時、自信を持って語れるようになってほしい」と熱く語る石本会長

介護福祉経営士に必要な知識や情報が得られるイベントを、支部の研究会を中心に紹介。スキルを磨き、経営士同士が切磋琢磨できる場として人気の研究会も多いので、ぜひ参加しよう。

北海道支部

経営士として自分の働く業界を知っておこう！ 社会保障ゼミⅡ

昨年度大好評のうちに幕を閉じたゼミがバージョンアップして今年度も開催する。将来の医療介護の行き先を知りたい方に最適。若手も中堅もベテランも、業種・職種問わずみんなで学べるゼミ形式の勉強会だ。

- 日時：2017年5月26日(金)、6月23日(金)、7月28日(金)、8月25日(金)、9月22日(金) 各回18:30~20:00
- 講師：神内秀之介氏(NB lab代表、介護福祉経営士)
- 会場：日本医療企画北海道支社セミナールーム
(北海道札幌市中央区南1条西6-15-1 札幌あおばビル201)
- 受講料：協会会員 各回1,000円、一般 各回1,500円※資料代、税込
- 定員：30名
- 共催：日本介護福祉経営人材教育協会北海道支部、
日本医療経営実践協会北海道支部、日本栄養経営実践協会北海道支部

お問い合わせ

日本介護福祉経営人材教育協会 北海道支部
(株式会社日本医療企画 北海道支社 内)
TEL.011-223-5125

北海道支部

地域を知る 仲間と繋がる 共に学ぶ 医療・介護・栄養経営士3支部合同研究会

地域包括ケア時代に必要な医療・介護・栄養の一体化に向けて経営士としてさまざまな職種、業種、立場で活動する人材が集う、ジャンルを超えた研究会を合同開催する。

- 日時：2017年5月19日(金)、6月16日(金)、7月21日(金)、8月18日(金)、9月15日(金) 各回18:30~19:30
- 会場：日本医療企画北海道支社セミナールーム
(北海道札幌市中央区南1条西6-15-1 札幌あおばビル201)
- 受講料：協会会員 各回500円、一般 各回1,000円※資料代、税込
- 定員：30名
- 共催：日本介護福祉経営人材教育協会北海道支部、
日本医療経営実践協会北海道支部、日本栄養経営実践協会北海道支部

お問い合わせ

日本医療経営実践協会 北海道支部
(株式会社日本医療企画 北海道支社 内)
TEL.011-223-5125

関西支部

医療経営士・介護福祉経営士 関西支部合同研究会 地域医療連携推進法人を学ぶ！

講義とグループワークをつうじて、連携法人のメリットやM&Aとの違いなど、「地域医療連携推進法人制度」に関する正しい知識と運用のポイントについて解説する研究会。

- 日時：2017年6月24日(土) 13:30~16:30
- 講師：白川哲也氏(株式会社みどり医療経営研究所代表取締役社長)
- 会場：みどり栗林ビル1階セミナールーム(香川県高松市栗林町1-18-30)
- 参加費：協会会員3,000円、一般4,000円※税込
- 定員：40名※定員になり次第、締切。
- 主催：株式会社日本医療企画



お問い合わせ

株式会社日本医療企画 関西支社
TEL.06-7660-1761

九州支部

介護経営講座 介護会計／事業計画／経営戦略に強くなる講座

介護経営に不可欠な「介護会計」「事業計画」「経営戦略」の3要素を5日間で徹底的に学ぶ。基礎、ノウハウ、理論から実践までトータルに身につく。

- 講座・日時：会計講座I:2017年7月21日(金)、会計講座II:7月22日(土)、
事業計画の立て方I:8月9日(水)、事業計画の立て方II:8月10日(木)、
経営戦略とマネジメント8月25日(金) 各回10:00~16:00
- 会場：会計講座II・経営戦略とマネジメント：事務機ビル
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-2-15)
事業計画の立て方III：日本医療企画九州支社
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6第三博多階成ビル503)
- 受講料：1日のみ受講7,000円、1講座両日受講12,000円、全5日間受講30,000円
※税込 ※日本介護福祉経営人材教育協会会員は、受講料各回1,000円
を割引。テキストは特別価格にてご購入できます。
- 定員：20名※開催最少人数に満たない場合は中止とさせていただきます。
- 主催：株式会社日本医療企画
- 後援：日本介護福祉経営人材教育協会九州支部

お問い合わせ

株式会社日本医療企画 九州支社
TEL.092-418-2828

日本医療企画

「介護福祉経営士2級」資格認定試験 直前ポイント整理講座

7月9日実施の第13回「介護福祉経営士2級」資格認定試験に向けた対策講座を札幌、東京、福岡にて開催。重点項目や押さえるべきポイントを解説。

- 札幌会場
日時：2017年6月17日(土) 10:00~12:20
会場：日本医療企画北海道支社セミナールーム
(北海道札幌市中央区南1条西6-15-1 札幌あおばビル201)
受講料：7,000円※税込
お問い合わせ：株式会社日本医療企画 北海道支社 TEL.011-223-5125
- 東京会場
日時：2017年6月17日(土) 9:30~17:30
会場：日本医療企画本社5F(東京都千代田区神田岩本町4-14神田平成ビル)
受講料：15,000円※税込
お問い合わせ：株式会社日本医療企画 関東支社 TEL.03-3256-2885
- 福岡会場
日時：2017年6月11日(日) 10:00~17:00
会場：日本医療企画九州支社
(福岡県福岡市博多区博多駅南1-3-6第三博多階成ビル503)
受講料：15,000円※税込
お問い合わせ：株式会社日本医療企画 九州支社 TEL.092-418-2828
- 主催：株式会社日本医療企画

国際シンポジウム

医療・介護の安全保障を推進する民間会議 「認知症と共に生きる一北から南から」

アジア諸国との国際交流を広げ、軍事力の強化、行使ではなく、医療と介護の安全保障を築いて友好を深める——という考えで発足した「医療・介護の安全保障を推進する民間会議」(代表幹事=水巻中正・国際医療福祉大学大学院教授ら)は2017年で4年目を迎えます。それを記念して国際シンポジウム「認知症と共に生きる一北から南から(仮)」を開催いたします。

- 日時：2017年7月1日(土) 13:00~17:30(12:30開場)
- 会場：東京医科歯科大学 M&Dタワー2階「鈴木章夫記念講堂」
(東京都文京区湯島1-5-45)
- 参加費：2,000円
- 主催：医療・介護の安全保障を推進する民間会議

参加申込

<https://goo.gl/QpeyDA>